

FUJITSU Thin Client FUTRO

FUTRO MA576

BIOS セットアップメニュー 一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel SpeedStepは、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSや製品本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.7)	本製品の起動時の動作について設定します。
終了 (→P.7)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
詳細	ディスプレイ設定	ディスプレイ
	CPU設定	マルチコア SpeedStep(R) テクノロジー
	各種設定	電源ボタン
		LANによるウェイクアップ
		音量設定
		ハードウェア省電力機能： アイドル状態における CPU省電力 (AC)
		ハードウェア省電力機能： アイドル状態における CPU省電力 (バッテリー)
	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
	ハードディスクセキュリティ	ドライブn： ユーザーパスワード設定
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

情報メニュー

BIOSや製品本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
EC版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット1	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット2	1MB=1024 ² バイト換算
MACアドレス	
UUID	
パネルID	

システムメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	【Tab】キー / 【Enter】キー …… 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】キー …… 左の項目に移動
システム日付 01/01/2000 ~ 12/31/2099	【Tab】キー / 【Enter】キー …… 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】キー …… 左の項目に移動
ドライブ構成	
ドライブ0 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
ドライブ1 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
言語 (Language) ☐ English (US) ☒ 日本語 (JP)	

詳細メニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
互換性サポートモジュール ☒ 使用しない ☐ 使用する	・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「セキュアブート機能」が「使用しない」 ・「セキュアブート機能」が「使用する」に設定されている場合、本設定は「使用しない」に固定され変更不可
ネットワークサーバーからの起動 ☐ 使用しない ☒ 使用する	
ネットワーク起動のプロトコル ☐ 使用しない ☐ IPv4 ☐ IPv6 ☒ IPv4 and IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ♦「互換性サポートモジュール」が「使用しない」 ♦「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
ネットワーク起動の優先プロトコル ☒ IPv4 ☐ IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ♦「互換性サポートモジュール」が「使用しない」 ♦「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 ☒ オン ☐ オフ	テンキー付キーボード搭載機種の場合
ディスプレイ設定	
ディスプレイ ☐ 液晶ディスプレイ ☐ 外部ディスプレイ ☒ 自動	・OS起動後はOSの設定に従う ・下記の項目が次のように設定されているときに表示 ♦「互換性サポートモジュール」が「使用する」

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
その他の内蔵デバイス設定	
シリアルATAコントローラー ☐ 使用しない ☒ 使用する	
Audioコントローラー ☐ 使用しない ☒ 使用する	
Bluetooth(R) ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示
内蔵LANデバイス ☐ 使用しない ☒ 使用する	
無線LANデバイス ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示
指紋センサー ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示
手のひら静脈センサー ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示
SDスロット ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示
スマートカード ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示
近接通信デバイス ☐ 使用しない ☒ 使用する	搭載機種のみ表示
Intel(R) PTT ☐ 使用しない ☒ 使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
CPU設定	
マルチコア □使用しない ■使用する	
SpeedStep(R)テクノロジー □使用しない ■使用する	
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Virtualization Technology」が「使用する」
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない ■使用する	「使用しない」時はFDDユニット（USB）からの起動不可
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード □互換モード	
各種設定	
電源ボタン ■使用しない □電源オフ	ACPI対応OSでは無効
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨※注2
バッテリー運用時 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
強制LANブート ■使用しない □使用する	
LANによるレジューム □AC接続時のみ ■常に有効	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力（AC） ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力（バッテリー） ■長時間稼働 □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログのマーク >Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本製品が起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：「使用する」に設定する場合は、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド』の「6章 BIOS」－「Wake up on LANを有効にする」をご覧ください。

セキュリティメニュー

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 >Enter	⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 >Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0～32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない ☐ 最初のみ ☐ 毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない ☐ 使用する	・LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動 ■常に可能 ☐ 管理者のみ	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 ☐ 使用しない ■使用する ☐ 使用する（制限付き）	
起動メニュー ☐ 使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0	設定状況を表示
マスターパスワード設定 >Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 >Enter	⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 ☐ 使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし

☐選択肢 ☒初期値

設定項目	備考
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 >Enter	
文字色 ■グレー 他	全16色から選択可
背景色 ■黒 他	全16色から選択可
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス Intel(R) PTT	
セキュリティチップ ☐ 使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア >Enter	クリアは再起動後に実行
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 ☐ 使用しない ■使用する	本設定を「使用する」に設定すると、「互換性サポートモジュール」の設定が自動的に「使用しない」に固定され選択不可
署名情報のカスタマイズ >Enter	
署名情報の初期化 >Enter	
3rd-Party UEFI CAの削除 >Enter	

注：Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。 **アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。
また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語設定 ・システム時刻 ・システム日付 ・高速起動 ・互換性サポートモジュール注2 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・所有者情報 ・セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。
注2：「セキュアブート機能」が「使用する」の場合には、「互換性サポートモジュール」設定が自動的に「使用しない」に固定され、「標準設定値を読み込む」は対象外となります。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	
Windows Boot Manager	⇒『製品ガイド』の「6章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照
Floppy Disk Drive	
Drive0 HDD	
CD/DVD Drive	
NETWORK	
USB HDD	
USB CD/DVD	